

# 美点凝視

第 4 号

H 2 3 . 5

狭山台小学校

学校だより

## お疲れ様でした (学校公開・引取訓練)

今年度、初めての学校公開には、多くの保護者の皆様に御来校いただきありがとうございました。子どもたちの様子を見ると、いつも増して、一生懸命に学習に取り組んでいる姿が見られました。やはり、お父さん・お母さん、そして家族の皆様に頑張っている姿を見せたいと思っ

ているんだなと思いました。当日は、頑張っている子どもたちに励ましの言葉を伝えていただいたことと思います。今年度は、授業参観・懇談会のある七月、十二月、三月を除き、授業のある第二土曜日は、学校公開日といたしました。子どもたちの学習の様子を見てください、励ましていただく機会が多くなりました。どうぞ、欠かさずに御来校ください。また、引取訓練に御参加くださり、ありがとうございました。

- 平成23年度の重点(裏面グランドデザイン参照)
- やさしい心を育てる教育活動を推進する。【やさしく】
    - ア ほめて育てる指導の推進
    - イ いじめや差別のない、明るい仲間づくりの推進
    - ウ 心を育てる生徒指導・道德教育の推進
    - エ 全教育活動とおとした人権教育の推進
  - 基礎・基本を徹底し、確かな学力の定着を図る。【かしこく】
    - ア 児童が主体的に取り組む授業の実践
    - イ 個に応じた指導の充実
    - ウ 特別支援教育の充実
    - エ 指導と評価が一体となった授業の推進
    - オ 授業規律の確立
  - たくましい心身をはぐくむ教育を推進する。【たくましく】
    - ア 家庭と連携した基本的な生活習慣の確立
    - イ 家庭と連携した食育の推進
    - ウ 体育的活動の充実
    - エ あきらめず、最後までやりとおす教育の実践
  - 教育環境の整備・充実を図る。
    - ア 学校美化活動や花いっぱい運動の推進
    - イ 掲示教育の充実
    - ウ 美しい言語環境の推進
  - 安全・安心な学校を目指す。
    - ア 安全教育の充実
    - イ 安全点検・修繕の確実な実施
    - ウ 大震災を想定した対応マニュアルの作成
  - 家庭、地域、関係機関と連携した教育活動を推進する。
    - ア こまめな連絡・連携、情報の発信
    - イ 保育園(所)・幼稚園・中学校との連携
    - ウ 地域の教育力の活用
    - エ 地域行事への積極的な参加と招待
  - 教職員組織を活性化する。
    - ア 学年経営・学級経営の充実
    - イ 個々の役割を認識した校務分掌の活性化
    - ウ 報告・連絡・相談の徹底(情報の共有)
    - エ 学校評価システムの実施

## プール清掃 御苦勞様

五月十二日(木)に、六年生にプール清掃をしてもらいました。当日は、小雨まじりの肌寒い一日でした。前日の天気予報では、雨の一日というところで、無理かなと思っていたのですが、小雨の中を決行してくれました。さすが六年生。いやな顔一つせず、一生懸命にプールの底にたまっていた溝をさらい、きれいに磨いてくれました。その作業の様子を見て、こんなことを感じました。

○ クラスごとにまとまっている。  
○ 友達同士で声を掛け合い、協力して作業をしている。  
○ 男子と女子が仲良く作業に当たっている。  
○ 全体的に明るく、躍動感のある仕事ぶりである。  
○ 狭山台小のリーダーとして、育っている六年生に頼もしさを感じたプール清掃でした。

## 救急救命講習会開催

職員研修の一環として、狭山市消防署富士見分署の署員さんを講師に招いて救急救命講習を開催しました。この研修は、万が一の事態に備えて、救急車が到達するまでの応急処置、特に心肺蘇生法とAEDの使用法を中心とした研修です。毎年実施している研修会ですが、実際に、ダミーを前にマウスツウマウス、心臓マッサージをしようとする、細かい部分で、これで良かったのかと思う部分があり、毎年実施して技能や知識を積み上げていくことの大切さを感じます。

当日は、救急車が事故現場に到着するまでの平均時間七分間の心肺蘇生法を実際に行おうとしましたが、なかなかの重労働で、指導者の計らいで五分間となりました。

これから、プール学習・運動会の練習など、万が一の危険の可能性があり、命を守るということを第一に、職員一同真剣に講習に参加しました。

家庭訪問が始まり、下校時刻が早くなっています。下校の様子を見ると、早く帰りたいのか、走って帰る子が見られます。下校後は、友達と遊ぶために急いで学校に来る姿も見られます。交通安全で、一時停止をしつかり行うことが出来ているかと心配になります。

市内では、数年前に家庭訪問期間中、交通事故で亡くなるという悲惨な事故が起こっています。その事故は、停車中の自動車の陰から反対側にいた友達のところに行こうと道路を渡った時に起こった事故でした。

交通事故ゼロを目指して、学校でも、家庭でも注意してまいります。

---

---

---